

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展 〈2026〉

出展説明会

「アカデミックプラン・小規模出展」編

図書館総合展運営委員会

お問合せ先：LF@j-c-c.co.jp

■本日のすすめかた

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

- だいたい1時間を予定。
- 見逃し視聴の方用YouTube公開のため録画させていただきます。
- ご質問は、zoomのチャットか（できるだけ時間内に回答）
- 共有ドキュメント か（詳しく回答） <https://x.gd/PMWZQ>

時間中にお答えしきれないもの、またより詳しい回答を、説明会后、共有ドキュメント上におきます。

- お問い合わせへ（他の出展者さんに知られたくない問い）
<https://www.libraryfair.jp/contact>
- 小展へのご要望も同様です。
- 挙手発言も受け付けます（ミュートを外してお声かけを）

■小展のご紹介

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

- 館種、テーマを越え、立場、経験の多寡を問わず集まる横断的な図書館イベントは他には多くなく、関連のコンベンションでは日本最大です。https://www.libraryfair.jp/sites/default/files/2026-03/LF_about_260302.pdf
- オンラインとオンサイト（会場、会場外）の組み合わせ
- 2025年の会場への来場者は14,023(UU)限定コンテンツもみられる登録ユーザーは、2026年4月時点で25,767名(昨年同時期22,388)、メールマガジン配信登録は41,081件(同39,493件)。
<https://www.libraryfair.jp/node/8895>

■来場層と会場の特性

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

1. 官公庁・公的団体が主となる関係上、その場で商取引成立はしない。
2. “毎年同じような顔ぶれ”に見えているかもしれませんが…、毎年新しい来場者が加わっておられます。新館・改築計画は準備から数年越し、そして当事者は、多くが計画未経験者。
3. 来場者間が競争的・競合的ではありません。
4. 出展者-来場者の関係が双方向的、交代可能的です。
5. 図書館に関するステークスホルダーで会場にいないのは“利用者”のみ

■アカデミック出展の方からみた特性

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

1. 繰り返しますが、
「由来はトレードショー、実質上の主催者は株式会社ですが、大小全出展者の半数超が非営利・機関・個人であり、性格上はコミュニケーション・センター、ミッションはpublic」となっております。
2. 学会ほどハードル高くない情報交換でき、協会より囲い少なく広くコミュニケーションをつくることができ、業者と損得・忖度なくフラットに交流できる場です。受信についてそうであるだけでなく、発信時も同様です。
3. 出展者と来場客が相互的交換的なので、両方としてご参加ください。
4. 業界の学生さん・若手さんを発掘・育成・応援するのが企業出展者・大出展者の今年のミッションです。 →Code for Conductの制定

■本展における〈アカデミック〉とは

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

1. 会場の多様性（館種・立場・参加目的）を確保するため、また小規模・個人出展者の応援を目的に、一般出展と同等のサービスを相対的に廉価な出展料でご提供するプランの対象者のこと。
2. 研究者・学生等が多いため便宜的に〈アカデミック〉としていますが、団体の設立趣旨、出展目的はacademicでなくてもかまいません。
3. 業界の若手さん・学生さん・有意の小規模さんを発掘・育成・応援するのが、今回本展のミッションです。academicだけど大規模な方、非営利部門だけど企業の方は、彼らへの応援だと思って〈一般出展〉側よりお越しくください。

■2026年の開催

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

1. フォーラムin富谷：9月26日（土）
富谷市複合図書館「ユートミヤ」ほか（宮城県富谷市）◆
2. 図書館総合展月間：10月13日（火）～11月13日（金）
3. 会場開催：10月20・21・22日（火・水・木）
パシフィコ横浜ホールC・アネックスホール ◆
4. メルマガ・SNS展開・webサイト・イベントカレンダー：通年
5. 「図書館へのおすすめ本」冊子発行：9月下旬◆

◆印は当該種目・オプションを選ばれた方のみ。

■ 出展種目

1. アカデミックブース
2. ポスターセッション
3. チャレンジ出展（旧・1day出展）
4. フォーラム枠
5. 運営委主催企画への協力・協賛
6. オンラインのみポスター

7. 〈参考〉各種目の規模や場内の位置

<https://www.libraryfair.jp/sites/default/files/download/2025-10/%E4%BC%9A%E5%A0%B4%E3%83%9E%E3%83%83%E3%83%97.pdf>

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

■本展における〈オンライン〉とは

◇内容：

- 本展webサイト内に個別のイベント告知ページをもち、イベント開催カレンダー、メルマガやSNSとで、来場者（アカウント登録者）にPR、集客するものです。また、各出展団体の活動・営業内容をPRする個別ページを公開するものです。
- 各イベントはwebinarや動画配信により各々の出展者が行っていただきます。
- 各ページはご自身で随時編集できます。

◇効果：

- 開催案内の全国到着やカレンダー発表を通じ「この期間は集中視聴期間だ」ということが参加者に認知され、単独開催するより集客効率が良くなります。
- カレンダー、アーカイブ視聴可能コンテンツ一覧、サイト内検索等、露出度がupします。
- 出展PRページは「自団体のHPに対しての特集ページ」としてのご利用が多く、ご自身のHP等へのリダイレクトも設定できます。出展していない年もページは公開のまま、編集もできますので任意団体さんは自団体ページとしてお使いになっています。

(各開催パートと種目)

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

■〈図書館総合展月間〉とは

◇考え方：「会場以外でのイベントならいつ開催しても同じ」ではありません。

- 開催案内を全国送付しスケジュールを示すことを通じて「視聴集中期間である」ということが意識づけされます。来場層の多くをなす現業公務員は、いつでも視聴、随意参加できる状況ではありません。
- 遠来の来場者にとっては「横浜に出張に来た前後日程を視察・見学に当てやすい」です。
- 会場-オンライン振り返り、オンライン-現地訪問確認、連続講座など、複合的なコンテンツ提供ができます。
- 出展者からも「期間をひとつにまとめてくれると負担が減る（好ましい）」とご意見をいただいております。
- ※コンテンツ側の集まりがよくないので、過去2年実施してきた〈オンライン1期〉を廃しました。
- 〈月間〉期間は、運営委主催のオンライン企画、全国に実施館を募っての見学会等を実施し集客につとめます。

(各開催パートの特性)

■会場開催(10月20・21・22日)

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

- ◇概要：
ホールは約3300平方メートル（2019年以前の約半分）。階上にイベント会場×2、隣棟アネックスホールに200名イベント会場×6。来場見込み20,000人（目標）。
- ◇特長：
出展者-参加者間の垣根が低いうえ、出展者間、来場者間の交流も盛ん。「会場で出会って、会期後の訪問を約束」という流れが多くなっています。「**図書館界はスゴイ**」を第3者に説明する場として高評を得ております。

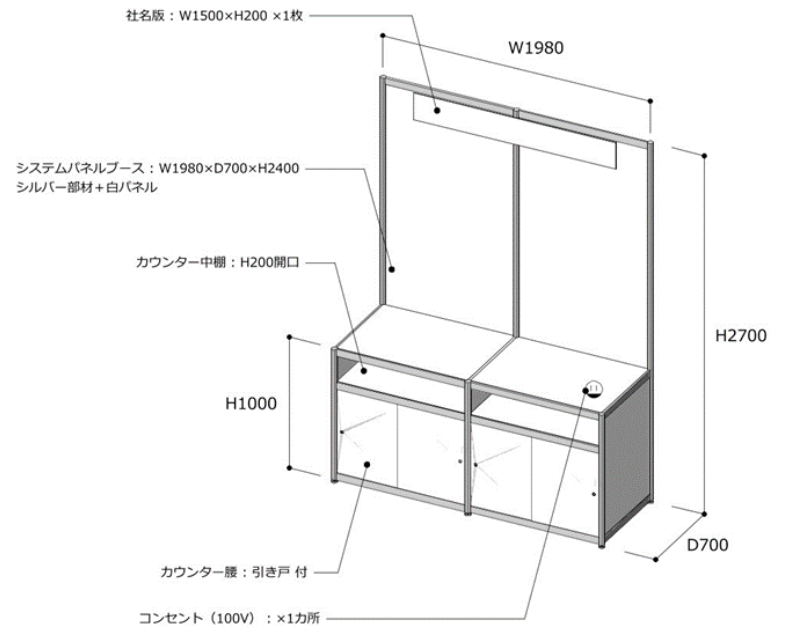
◆アカデミック(ミニ)ブース

▼出展料

- 137,500円（税込）
- 電気使用料はかかりません
- フォーラム枠利用の料金割引対象です。

▼ブース位置と利用できるスペース

- ミニブースは一か所に固まって配置します。
- 会場内のスピーカース・コーナー（30席予定×1枠45分）を1枠ご利用いただけます（無料）
- 電源コンセント付
- イベントPRページは無制限発行
- 物販可です。



(各種目)

◆ポスターセッション

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



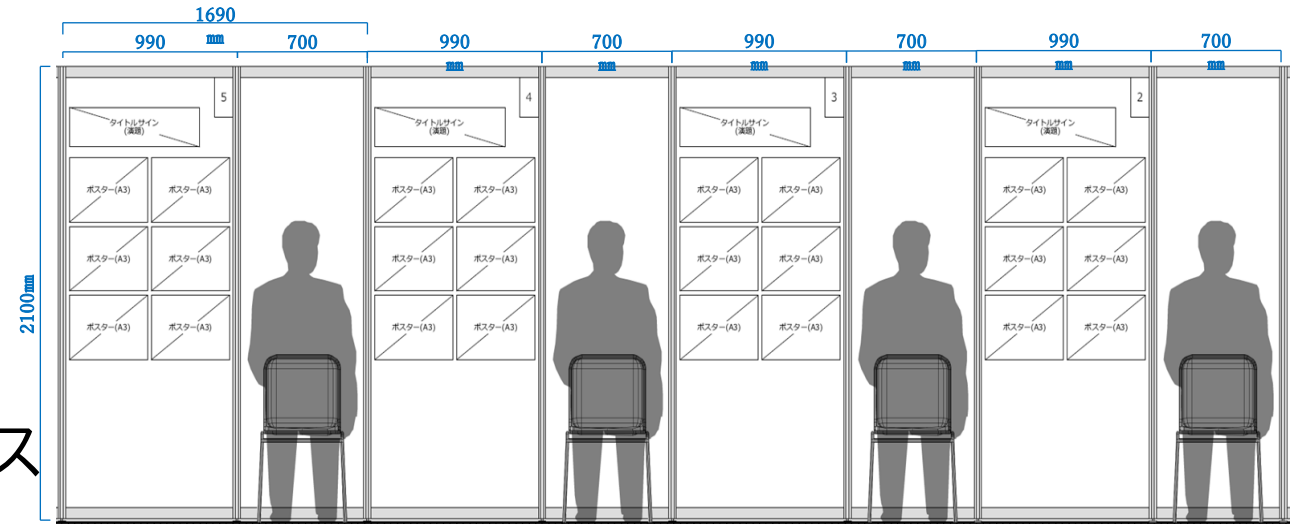
図書館総合展〈2026〉

▼出展料

- 22,000円（税込）
- フォーラム枠利用の料金割引対象ではありません。

▼ブース位置と利用できるスペース

- H2100mm×W1690mm+パイプ椅子1脚
↑昨年から少し変更しています。
- 電源（コンセント）はありません。
- ポスターセッションは一か所に固まって配置します。
- 「スピーカーズ・コーナー1枠権」は付きません。ご利用希望の方はオプションを。
- イベントPRページは1ページ発行
- 物販は、成果物としての出版物等の販売に限らせてください。



(各種目)

◆1チャレンジ出展(旧・day1出展)

▼出展料

- 長机+椅子
= 8,800円(税込)
- 複数日・複数枠をお申込みいただくこともできます。

▼できること

- (非営利枠ですが) 活動紹介のグッズやご自身の作品など、物販を行っていただけます。
- イベントPRページは1ページ発行
- 電源は付きませんが…

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者! 図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

■スピーカーズ・コーナーのご案内

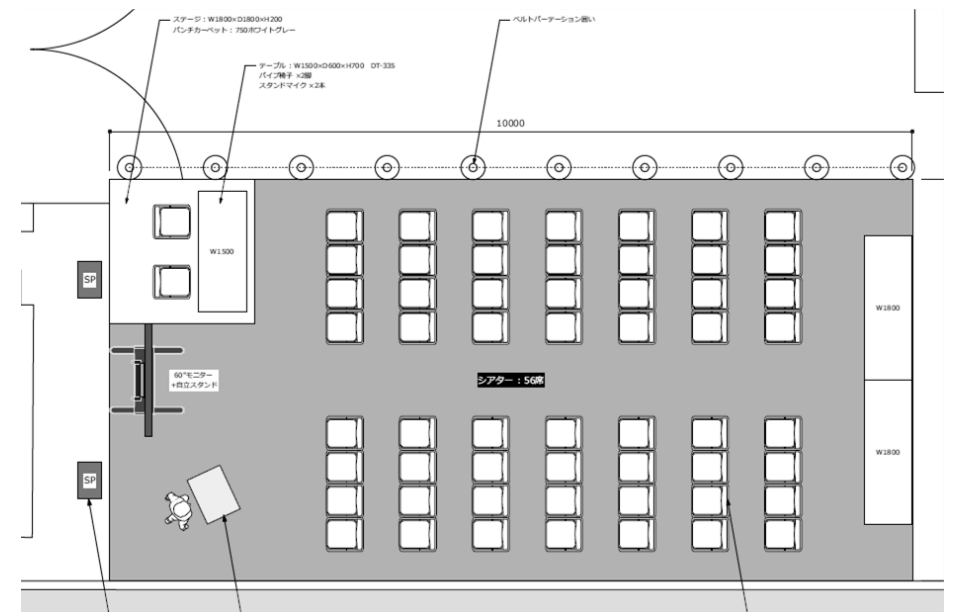
図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展 <2026>

- 会場内に「36席（予定）+モニター+音響」のついた小イベントスペースを設けます（2か所）。ミニブース出展の方に1枠ずつご提供します（早い者がちなので、出展申込も早いほうがいいです。）
- 空き枠の照会・仮押さえを承っております。
- https://docs.google.com/spreadsheets/d/1ZZiB7_KSi6heU8DZarpDv-PKaMvrn0tzUU9iIlI77gQ/edit?usp=sharing



◆フォーラム枠(会場)

- ◆概要：

200名+α収容の6会場、会場までの通路ぞいに100名程度の3会場。各枠90分。
10:30～12:00、13:00～14:00、15:30～17:00

- ◆特長：

会場に有線回線がありますのでオンライン配信やアーカイブ公開用意にご利用できます。フォーラム～自社ブース誘導で効果的な顧客囲い込みができます。

- ◆プログラム：

- ・計81枠は、各主催団体で調整しつつ（早く仮押さえをした出展者優先）、7月末をめどに時間割を確定。8月25日までにタイトル・登壇者を確定してください。9月上旬全国発送の紙版〈開催案内〉に時間割を同封します。

(種目)

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

◆ フォーラム枠(会場)

- ※ブースを出展しつつフォーラムを開催する場合、フォーラム枠料がほぼ半額になる設定です。
- アネックスホール シアター形式 200席 = 314,600円 (税込)
 - *フォーラム開催のみの場合 = 629,200円 (税込)
- アネックスホール スクール形式 100席 = 356,950円 (税込)
 - *フォーラム開催のみの場合 = 713,900円 (税込)
- 展示会場2階 シアター形式 100席 = 205,700円 (税込)
 - *フォーラム開催のみの場合 = 411,400円 (税込)
- 展示会場2階 シアター形式 80席 = 169,400円 (税込)
 - *フォーラム開催のみの場合 = 338,800円 (税込)

◆ 運営委企画への運営協力・協賛

本展運営委員会では、出展団体各々が採り上げるには一般的な社会テーマ、各社横断で見たいトピック、“入会地”的な情報提供を、運営委員会主催企画として、フォーラム・会場およびweb展示・全国募集企画の形をとって行っております。具体的には、

1. あなたも使える専門図書館（会場およびweb展示、PR大会…）
2. 全国学生協働サミット（発表フォーラム、引率者集会）
3. 新人・異動者向け会場ブースツアー：今季、対象・テーマを拡げ拡大
4. 同オンラインブースツアー：図書館情報学講座の1コマを出展者連続インタビュー回とするもの
5. トピック・ガイダンスフォーラム：会場で初日開催。昨年「AIと図書館」で実施したものを今季拡大

発表、参加以上のコミットが出展効果を高めます。具体的には各企画（図書館情報学の先生などが主宰）の運営に、運営協力・協賛（一部）いただくプログラムです。

★各企画の起動と協力募集を、出展者向け一斉連絡でご案内してゆきます。

■ 広報体制

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

◇ 通年配信の週刊メールマガジン（会期前・会期中は週2回）

- 出展者からのイベント情報、発表情報を中心に構成。登録者宛約41,000件。当該館種以外、図書館外の周辺領域からの集客に効果高いと好評を得ております。

◇ SNSは、facebook、X、Bluesky、Thread、noteに展開しています。

◇ 公式webサイトリニューアル（5月7日）

図書館に関する活動・研究・取り組みを通年で継続的に紹介するプラットフォームにリニューアルします。※利用法については出展者一斉連絡でご案内します。

■ 開催案内の全国送付

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

◇開催予告：5月中旬、全国の図書館・機関に向けて発送

- 図書館向けには、日本図書館協会資料交換センターシステムを利用し、分館を含む全公共図書館・大学短大高専図書館へ送付
- ほかに、教育関係の官公庁、機関、団体、また自治体・地方議会へ送付
- 来場層に「出張来場」を予定していただきたい、来場者積極参加型企画に勧誘したい、webサイトリニューアルを知らせたい、という旨。

◇開催・企画案内：9月上旬、全国の図書館・機関・周辺領域各所・個人に向けて発送。

- 図書館向け、諸機関へは、開催予告同様のかたち。
- 個人宛には、本展アカウント登録の方を中心に、過去来場者等へも送付
- ご出展各団体様にも「ご案内用」に相当分をご提供。※名入れサービス（有料）あります。
- フォーラム時間割、会場mapも同封同送しますので、8月26日までに内容確定を。

■していただくこと

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

- （組織内稟議の関係で出展申込が遅れる場合でも）ともあれ「出展者一斉連絡網」にご参加を！※説明会ご参加の方には今後、一斉連絡がゆきます。
- 会場フォーラム枠をご検討の方は照会をお早めに。：他団体の検討状況をみつつ枠位置をご調整していただけます。
- 「運営委員会主催企画」へのご協賛・ご協力もぜひご検討ください。
- 昨年ご出展の皆さんは、メルマガ掲載は通年で利用可です：本展出展内容に関するものでなくても構いません。

■ 質疑応答など

図書館に関わるすべての人が発信者であり受信者！図書館界最大のコンベンション

第28回 とともにすすめる まち・教育・情報の未来



図書館総合展〈2026〉

- 個別の相談会も承っております。
- 質疑記録をこちらに残します（順次改訂）
<https://x.gd/PMWZQ>
- この説明会の動画は事後こちらで公開します。
<https://www.libraryfair.jp/news/2026-03-16>

みなさまのご出展をお待ちしております。